

1年生 情報教育・情報モラル教育 年間指導計画

(9 時間)

時	教科	単元・題材名	学習内容	本時の目標	知	思	態	教育種別	参考
1/4	技術	情報の技術の原理・法則と仕組み	1情報の技術とは何だろう ○普段利用している情報について考えながら、情報の技術や記録ができる仕組みについて調べる。	・情報の表現や記録ができる仕組みを理解する。 ・情報の技術によって生活や社会がどのように変化したかを考えることができる。	○		○	情報リテラシー教育	アンプラグド
2/4	技術		2情報のデジタル化 ○情報のデジタル化について知り、情報をデジタル化するときの最適な方法を考える。	・情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法と出た量の関係を理解する。 ・情報をデジタル化するときの最適な方法を考えることができる。	○			情報リテラシー教育	アンプラグド
2/4	技術		3情報通信ネットワークの仕組み ○自分の学校のURLを調べ、情報通信ネットワークや情報を識別する工夫と情報を伝える工夫について考える。	・情報通信ネットワークの構成について理解する。 ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みを理解する。	○			情報リテラシー教育	アンプラグド
3/4	技術		4安全に利用するための情報モラル ○インターネットを利用して、便利だったことや困ったことについて考えながら、情報の安全利用や取るべき態度について知る。	・情報の特性を理解して、情報を安全に利用できる。 ・情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けている。	○	○	○	情報モラル教育 (安全への知恵)	アンプラグド
3/4	技術		5安全に利用するための情報セキュリティ ○設定しているパスワードについて振り返りながら、情報セキュリティと安全を確保するための判断や対応について考える。	・情報セキュリティの基本的な知識について理解する。 ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応ができる。	○		○	情報リテラシー教育	アンプラグド

4/4	技術		6情報の技術の工夫を読み取ろう ○身の回りにある技術の工夫について考える。 ○技術に込められた工夫について調べる。	・身の回りにある情報の技術の工夫点について理解する。 ・情報の技術に込められた工夫について考えることができる。	○	○	○	情報リテラシー教育	アンプラグド
1/2	道徳	自分で決める	○「自由」について抱いているイメージを出し合う。 ○「自分で決める」を読み、自由に選択することに伴う責任について話し合う。 ○今後自分がどのように判断していくべきか、考えをまとめる。	・自分で物事を決める際に大切なことについて、話し合い活動を通して考え、自分の考えを広げ、深めることができる。				情報モラル教育 (安全への知恵)	教科書 自由と責任 【A 自主、自立、自由と責任】
1/1	道徳	ルールとマナー	○ルールとマナーの違いを考える。 ○教材のインターネット上の投稿を読み、何が問題なのかを考える。 ○感じたこと、考えたことをまとめる。	・ルールとマナーの違いを理解し、なぜルールやマナーが必要なのか多面的・多角的に考えることができる。				情報モラル教育 (法の理解と遵守)	教科書 ルールやマナーの意義 【C 遵法精神、公德心】
1/1	学活	健康で安全な生活をおくるために	○番組の前半を視聴し、自分ならどのように解決を図るか考える。 ○番組の後半を視聴し、なぜ、メールやSNSだと悪口や仲間はずれが起こるのかを考える。 ○本時の学習から、友情について考えたことをまとめる。	・アプリのグループトークのやり取りで悩む姿を通して、相手が見えないという特性に気付くとともに、本当の友達・友情とはなにか考えることができる。	○	○	○	情報モラル教育 (情報社会の倫理)	NHK for School ココロ部「みんなに合わせる”友情”」